

2020年3月6日

これまでに大腸金属ステントの治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター消化器内科では「当院における大腸悪性狭窄に対する緩和的大腸金属ステント留置の検討」という臨床研究を行っております。この研究は、大腸癌性狭窄に対する大腸金属ステントの有用性を調べることを主な目的としています。そのため、過去に大腸金属ステントの治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間：倫理委員会承認日 ～ 2020年6月29日まで

対象調査期間：2013年4月1日 ～ 2020年2月29日まで

- ② 今回の調査研究の対象はこれまでに大腸金属ステント留置の治療を受けた患者さんのカルテ、内視鏡画像等です。

情報：病歴、治療歴、合併症等の発生状況 等

- ③ 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

- ⑦ この調査研究は、特に研究費はかかっておらず、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

東近江総合医療センター 消化器内科 医師

研究責任者：水田 寛郎

TEL：0748-22-3030(代) FAX：0748-23-3383(代)